



沖縄の歴史・風土・文化を学びました



小児保健・保育ゼミ(小川ゼミ)では幼児教育学ゼミ(土谷ゼミ)と共に、2025年2月24日から26日にかけて、沖縄へフィールドワークに行き、沖縄の環境が子どもに与える様々な影響について学びました。

初日は那覇空港に到着後、波上宮を参拝、パワースポットとしても知られる神聖な雰囲気と美しい景観に癒しと元気をもらいました。次の目的地は美ら海水族館。巨大水槽で泳ぐジンベイザメやマンタを見るのはまさに圧巻!他にも多くの沖縄の海洋生物たちを見学し、展示物からも多くの学びを得ました。

2日目は古宇利島へ。エメラルドグリーンの上を渡る古宇利大橋を渡り、景色を楽しんだ後に綺麗な砂浜を楽しみました。その後、沖縄のソウルフード・タコライスを食べ、アメリカンビレッジでショッピング。近くの北谷公園野球場では中日ドラゴンズが春季キャンプ中。各人が自由行動を楽しんだ後はおきなわワールドへ。玉泉洞や熱帯フルーツ園、ハブ博物館などを見学したり、エイサーショー、ハブとマングースのショーなどを楽しみ、シーサーの絵付け体験をしました。素焼きのシーサーに絵の具で色を付ける姿は真剣そのもの!!楽しむという余裕もなく、ガチで取り組んで仕上がったカラフルなシーサーは旅の思い出となりました。

3日目は那覇市内を自由散策、首里城や国際通り、牧志市場などそれぞれの目的地で楽しんだあと、帰路につきました。

3日間を通して沖縄の環境に触れ、その歴史や風土、文化の違いを体験し、それぞれが教員の目線で環境が子どもに与える影響について様々な発見や気づきがありました。その学びを今後の成長に活かしてくれることを期待します。



